



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社日本ケアサプライ  
 コード番号 2393 URL <https://www.caresupply.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年1月31日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 金子 博臣  
 (氏名) 栃木 清一郎  
 TEL 03- 5733- 0381

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	14,170	9.1	1,609	2.7	1,617	2.4	1,051	3.8
2019年3月期第3四半期	12,984	6.7	1,655	15.1	1,658	14.7	1,092	16.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,038百万円 (17.4%) 2019年3月期第3四半期 884百万円 (18.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	67.69	
2019年3月期第3四半期	70.33	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	18,519	13,167	71.1
2019年3月期	19,198	12,843	66.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 13,161百万円 2019年3月期 12,838百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		46.00	46.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				46.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,400	5.9	2,200	5.8	2,200	5.7	1,430	0.4	92.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	16,342,400 株	2019年3月期	16,342,400 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期3Q	804,480 株	2019年3月期	804,434 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	15,537,953 株	2019年3月期3Q	15,537,966 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の影響を背景に、企業収益や雇用・所得環境が改善する等緩やかな回復基調が続いているものの、米中の通商問題を巡る動向や英国EU離脱の行方が世界経済に与える影響などから、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

介護保険制度における福祉用具貸与においては、2018年10月より福祉用具の貸与価格の上限設定が適用されました。設定された上限価格については、概ね1年に1度の頻度で見直しが行われることとなりましたが、今年度については見直しが行われず、また、今後の見直しについては、継続的に貸与価格の実態や経営への影響等について調査が実施され、必要な検討が行われていくこととなっております。

こうした環境の中、福祉用具レンタル卸サービスにおいては、研修会の開催や展示会への出展、介護ロボットの新規投入による品揃えの充実により、受注拡大に努めました。また、福祉用具の複数提示や上限価格・平均価格について、簡単にご利用者への説明が可能となるスマートフォンアプリ「e-KaigoNet Look」をリリースし、福祉用具貸与事業者の生産性向上を図るとともに、福祉用具貸与事業者向けオリジナルカタログ制作システムの機能の拡充により、ニーズに沿った自由度の高いカタログ提供を可能とし、事業者支援の強化に努めました。一方、2019年3月に開設した福祉用具のアウトレットECサイト「e-KaigoNet Ecos」においては、登録会員事業者数の増加や掲載商品数の順次拡大を図り、サイト利用促進に努めました。

食事サービスにおいては、利用事業者の拡大に努め、新たな受注を着実に獲得いたしました。

拠点展開においては、2019年9月「札幌西営業所」、11月「越谷営業所」を新規開設した一方、9月「石川営業所」、10月「和歌山営業所」、11月「神奈川営業所」を移転したことにより、当四半期末における営業拠点数は89拠点となりました。特に「越谷営業所」においては、福祉用具のメンテナンスサービスの生産性向上のため、様々な洗浄・乾燥機器を導入するなどの先行投資も併せて行っております。

海外においては、中国における福祉用具レンタルの制度拡大を見据え、現地事業法人「華録健康養老服務南通有限公司(江蘇省南通市)」の持分を取得いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、レンタル・販売が堅調に推移し、売上高14,170百万円(前年同期比9.1%増)の増収となりました。

利益面では、増収効果があるものの、人員増に伴う人件費の増加や営業拠点の開設・移転関連費用の増加により、営業利益1,609百万円(同2.7%減)、経常利益1,617百万円(同2.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,051百万円(同3.8%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ679百万円減少し、18,519百万円となりました。主な要因は、流動資産のレンタル未収入金131百万円増加、短期貸付金1,671百万円減少、有形固定資産631百万円増加、投資その他の資産155百万円増加等によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,003百万円減少し、5,351百万円となりました。主な要因は、流動負債の買掛金129百万円増加、レンタル資産購入未払金319百万円増加、1年内返済予定の長期借入金1,500百万円減少、未払法人税等196百万円減少、賞与引当金106百万円減少等によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ323百万円増加し、13,167百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,051百万円の計上による増加、配当金714百万円による減少、その他有価証券評価差額金13百万円減少等によるものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末の66.9%から4.2ポイント増加し71.1%になりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想といたしましては、当第3四半期連結累計期間の業績は順調に推移しており、現時点におきましても、事業環境の大きな変化を想定していないことから、売上高は18,400百万円、営業利益は2,200百万円、経常利益は2,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,430百万円を見込んでおり、2019年5月8日付「2019年3月期 決算短信」に記載の予想に変更はありません。

業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定等に基づいて作成しております。今後の国内外の経済情勢、事業運営における状況の変化、見通しに内在する様々な要素や潜在リスク等の要因により、結果的に実際の業績が見通しと大きく異なることがあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	639,809	613,595
売掛金	385,004	424,720
レンタル未収入金	1,929,914	2,060,955
有価証券	999,993	999,994
商品	12,637	23,810
貯蔵品	28,871	33,991
短期貸付金	4,557,385	2,885,607
その他	256,949	326,915
貸倒引当金	△12,684	△12,032
流動資産合計	8,797,881	7,357,559
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産(純額)	7,923,390	8,258,818
その他(純額)	1,168,686	1,464,732
有形固定資産合計	9,092,076	9,723,551
無形固定資産	190,302	164,223
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,119,287	1,274,732
貸倒引当金	△850	△850
投資その他の資産合計	1,118,437	1,273,882
固定資産合計	10,400,817	11,161,657
資産合計	19,198,699	18,519,216

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	557,159	686,368
レンタル資産購入未払金	928,006	1,247,657
1年内返済予定の長期借入金	1,500,000	-
未払法人税等	412,070	215,274
賞与引当金	226,993	120,074
レンタル資産保守引当金	945,200	1,013,600
その他	809,985	1,050,592
流動負債合計	5,379,414	4,333,567
固定負債		
退職給付に係る負債	818,464	868,641
その他	157,143	149,438
固定負債合計	975,607	1,018,079
負債合計	6,355,022	5,351,646
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,897,650	2,897,650
資本剰余金	1,641,650	1,641,650
利益剰余金	8,638,483	8,975,485
自己株式	△414,851	△414,915
株主資本合計	12,762,932	13,099,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,848	52,601
為替換算調整勘定	-	△633
退職給付に係る調整累計額	10,096	9,675
その他の包括利益累計額合計	75,945	61,643
非支配株主持分	4,799	6,057
純資産合計	12,843,677	13,167,570
負債純資産合計	19,198,699	18,519,216

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	12,984,117	14,170,322
売上原価	7,819,533	8,590,954
売上総利益	5,164,583	5,579,367
販売費及び一般管理費	3,509,455	3,969,388
営業利益	1,655,128	1,609,978
営業外収益		
受取利息	505	525
持分法による投資利益	3,385	4,266
その他	2,510	4,882
営業外収益合計	6,402	9,674
営業外費用		
支払利息	3,277	1,895
その他	-	1
営業外費用合計	3,277	1,896
経常利益	1,658,252	1,617,756
特別利益		
子会社株式売却益	10,702	-
特別利益合計	10,702	-
特別損失		
固定資産除却損	2,142	14,976
投資有価証券評価損	2,838	3,286
その他	300	-
特別損失合計	5,281	18,262
税金等調整前四半期純利益	1,663,673	1,599,493
法人税等	569,889	546,487
四半期純利益	1,093,784	1,053,006
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,001	1,257
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,092,783	1,051,748

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,093,784	1,053,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△209,971	△13,247
退職給付に係る調整額	1,032	△420
持分法適用会社に対する持分相当額	-	△633
その他の包括利益合計	△208,938	△14,302
四半期包括利益	884,845	1,038,704
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	883,844	1,037,446
非支配株主に係る四半期包括利益	1,001	1,257



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。